
catmelody

正木 慶史

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

cat melody

【Nコード】

N0196Q

【作者名】

正木 慶史

【あらすじ】

愛猫家がネコに転生して異世界トリップする話

親譲りの猫好きで、いつも無茶ばかりしていた。

ある日の朝。俺がいつものように学校へ向かっていると、猫が目の前の車道をゆうゆうと歩いていた。

あまりにも優雅な光景にしばし見とれていると、遠くから車が猛スピードで走って来るのを見つけた。

猫が渡っているというのに車はスピードを弛めようとしないう。運転手は猫に多分気づいていないのだろう。

俺は小さく舌打ちすると車道に駆け出し、猫を抱え込む。瞬間、目の前が真っ暗になり、意識がとんだ。夢かうつつか最後の言葉は猫を庇って死ぬのなら本望、だった。

「…さん。湯を頼む」

真っ暗闇の世界で、遠くから声が聞こえてきた。なんだか体が暖かい。誰かに抱き締められているみたいだ。

程よい暖かさのなかうつらうつらしていたら、そのぬくもりがなくなる。寒いなと思っていたら急に湯の中に入れられた。

ダチョウクラブかよ！とキレイようとしたら、お湯の温度が良い塩梅なのに気づく。なんというか、風呂みたいだ。死んでも風呂に入れるだなんて、ここは天国か？

湯に浸かって暖まっていると、いきなり抱え込むように持ち上げられて風呂から出された。まったく、風呂くらいゆっくり浸からせてくれ…ってあれ？抱え込む？

人間ではありえない持たれ方に違和感を覚えながら、俺はタオルで

体を拭かれる。しかし何気に拭き方がぞんざいだ。なんというかごしごし拭かれている。

うわ。耳の中まで拭かれてる。綿棒くれたら自分で掃除するから別に良いぞと言おうとしたら、気づいた。なんか異様に耳が出っばっている。

あまりにびっくりして絶句していると、後ろから快い、綺麗な声が聞こえてきた。

「暖まったかい？」

振り向くとそこには、べらぼうにイケメンな外人がいた。

目鼻立ちは整い、まるで映画やアニメに出てきそうなタイプの美青年だ。髪なんか金髪で、その上ただけキューティクルに溢れてんだというほどさらさらだ。イケメンは死ねば良いのに。

そのイケメンは俺を床に立たせたので、久方ぶりに俺は四足で大地に立てた。っておい。何故に四足？俺は人間だぞ。二足歩行させんかい。そう思い普通に立とうとするがまったくできない。なんとうか普段と筋肉の使い方が変わってる。

おそろおそろ手を見みると、びっくりするくらい毛が生えてた。

いやそれだけじゃない。肉球だ。肉球がある。

嫌な予感がして、先ほど浸かっていた湯に自分の姿を映すと、そこには雑種の黒猫がいた。

俺、猫になってるー！という叫びは、ニャーという叫びになって辺りに響いた。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0196q/>

catmelody

2011年1月12日22時32分発行